

遺愛生、大学入試センター試験を 頑張る！！

悪天候が心配された1月15・16日（土・日）の2011年大学入試センター試験は、函館では天候も比較的穏やかで無事終了しました。河合塾発表の全体の傾向は、昨年より数ⅠA・物理・化学を中心に易しめで、理系で28点、文系では18点くらい平均点がアップするだろうという予想です。900点満点の全国平均が文系で563点、理系で570点の予想（河合塾予想）です。

遺愛では61名の高3生が受験しました。900点満点の理系の平均が618.9点（去年は585.7なので33.2点アップ）、文系の平均点は619.3点（去年は600.1で19.2点アップ）でした。理系・文系とも全国のアップ率よりも高いので、とても良く健闘したと思います。国公立大学については、これから2月25日（金）の前期試験に向けてどれだけ頑張るかが合否を分けます。最後まで粘り強く頑張ってくださいと思います。

高校2年生もセンターチャレンジということで、16日の日曜日に遺愛に来て、国語・数学1A・2B・英語のセンター問題にチャレンジしました。遺愛の2年生で、国語で160点以上、英語で170点以上とれた生徒もいるようです。東進ハイスクールの調査によれば、本番の1年前の高校2年生の時にセンター試験にチャレンジしてみると、英国数の600点満点で、難関国公立大学（東大、京大、北大などの旧帝大、一橋大、東工大、国公立大学医学部医学科）合格者の高2時の平均点が407.6点（得点率67.9%）、早慶合格者で397.5点（66.3%）上記以外の国公立大学合格者で301.2点（50.2%）だったそうです。



現役合格者は高2の今の時期にかなりできあがっているのです。（なお、このデータは2010年現役で大学合格した生徒の高2時センターチャレンジの平均点です。）遺愛の2年生もエンジンがかかってきているようです。

2011年1月20日（木）